

## 進捗報告

### 1 今週やったこと

- 上限入れ実験

### 2 上限入れ実験

今週二つ実験した。新しいデータセットを作るので、ついでに「鳴きで飛ばされた巡目を-1で埋め込み」ということを加えた。また捨て牌一枚ずつ当時の上限をいれて実験した。結論から言うと、飛ばされた巡目を入れた方の性能が高い。また一枚ずつ上限入れるより、予測する時の上限だけ入れた方の性能が高い。表 1 と 表 2 に実験結果を示す

表 1: 5M の実験 1 結果

	precision	recall	f1-score	support
0	0.7090	0.3064	0.4279	7497
1	0.4847	0.5774	0.5270	14425
2	0.4099	0.5782	0.4828	13077
3	0.4148	0.2228	0.2899	6415
4	0.3864	0.0266	0.0498	1278
accuracy			0.4630	42692
baseline			0.3379	42692
平均枚数差 1			0.5959	
平均枚数差 2			0.6389	

表 2: 5M の混同行列 1

	0	1	2	3	4
0	2297	4078	1085	37	0
1	907	8329	4824	261	4
2	36	4306	7679	1052	4
3	0	469	4471	1429	46
4	0	2	576	666	34

### 3 今後の予定

周りの牌の残り数を入れて実験する。

表 3: 5M の実験 2 結果

	precision	recall	f1-score	support
0	0.7330	0.2648	0.3890	7497
1	0.4913	0.5514	0.5196	14425
2	0.4009	0.6379	0.4923	13077
3	0.4028	0.1874	0.2558	6415
4	0.0000	0.0000	0.0000	1278
accuracy			0.4564	42692
baseline			0.3379	42692
平均枚数差 1			0.6064	
平均枚数差 2			0.6504	

表 4: 5M の混同行列 2

	0	1	2	3	4
0	1985	4128	1342	42	0
1	703	7954	5507	261	0
2	19	3826	8342	890	0
3	1	281	4930	1202	1
4	0	0	689	589	0